

令和7年度“きれいな川と海、美しい港を守る”
標語コンクール（小学生の部）入賞作品

○ 静岡市長賞（1点）

ぼくたちの 意識一つで 変わる海

松永 悠希

みなさんは、今の海をどのようにとらえているでしょうか。様々な生き物や思いのあふれる美しい海、それとも危機感や不安を感じる海でしょうか。この海を守るのも、汚すのも自分しだい。遠くの「だれか」ではなく、「ぼくたち」がこの海の未来をにぎっているのだという問題意識の高さがうかがえます。

○ 静岡市教育長賞（2点）

するがわん 未来に残す 青い海

石原藍ノ介

「するがわん」声に出してみると、どのような響きを感じるでしょうか。私たちの大切な海として、きっと親しみや誇りのある、特別な響きを感じることでしょう。この青く美しい駿河湾を、未来までつなげていくのは、私たちです。いつまでも輝きをもった「するがわん」であるために。

ごみ拾い 未来もこの海 みるために

伊東 宏嘉

きらきらと輝く海は、私たちの自慢ですね。この美しい海を、この先も見たい、そして未来に生きる人々にも見せたい。そのために、今、自分たちができることは何か考えて「ごみ拾い」をしようと呼びかけています。自分の行動が未来につながり、大切な海を守っていくのですね。

○ 優秀賞（6点）

ポイ捨ては 海に広がる ゴミの山

竹田 慎也

生きている 海はみんなの 宝物

海野 俊介

ポイ捨ては みんなの心も よごしてく

泉 栞楠

ゴミひろい みんなでひろえば 夢拾う

清水 遥人

みんなで守ろう 清水港 人と海をつなぐ場所

鈴木 優心

いつまでも 富士とかがやく 清水港

川口 莉乃

○ 佳 作 (16点)

かにさかな いきるためには きれいなお水

長島 壮汰

清水港 一つの動きで 未来が変わる

中村 崇裕

未来まで 青くかがやけ 清水港

山西 亜瑚

美しく きれいにたもとう 川と海

若澤 涼音

ごみ拾い みんなですと 青い海

杉浦 晋悟

川や海 どれも身近な 守り神

橋本 優花

ポイ捨てで なくなる命 減らそうよ

原田 和音

つなごうよ このきれいな川 未来へと

竹澤 陽葵

いつまでも 誇れる宝 清水港 守っていこう 自分から

磯部 那帆

清水港 清水の自慢で 宝物 みんなで守ろう 煌めく港

武田 颯姫

清水港 明るい景色 保つため みんなのこの手で 守り抜く

松永 圭斗

ポイ捨ては やめよう 自然が泣いている

湧井 忍

清水港 輝く海は 清水の宝

小林 勇斗

ごみ拾い かがやく海を 守るため

加藤 未来

みんなで守ろう！ 清水港の未来と美しさ

前田 朋侖

清水港 ごみをなくして 心がきれい

岡田 悠生

令和7年度“きれいな川と海、美しい港を守る”
標語コンクール（中学生の部）入賞作品

○ 静岡市長賞（1点）

守り続けた この海を こんどは自分が 守る番

佐野 創大

目の前の海は、これまで地域の人々が大切に守ってきたもの。自分が直接触れることのない過去や周囲の人々の行いや思いまで想像しているのですね。そして、今、多くの人の思いをつないでいくのは、自分である。中学生として頼もしく成長している姿がみえるような、そんな標語です。

○ 静岡市教育長賞（2点）

活気満ち 命栄える清水港 海の恵みに感謝して

宇佐美圭苗

人々の熱気や勢いに満ちた清水港は、地域の特徴ですね。「活気満ち」「命栄える」から清水港を誇りに思っていることがうかがえます。また、「感謝して」からは生命力あふれる「海の恵」が当たり前ではないことに気付かされます。これからも栄えていけるように、私たちは何ができるでしょうか。

僕たちが 守る つなげる 未来へと みんなでつくる きれいな港 岩ヶ谷遙斗

清水のシンボルである港を「僕たちが」と自分が主体となって動き、守っていこうとする強い意思を感じます。また、未来へつなげるためには、「みんなで」協力して一緒につくっていくことも必要ですね。言葉のリズムも考えられており、積極的なメッセージがよく伝わります。

○ 優秀賞（6点）

輝く海を 未来の自分へ 届けよう

大石 莉央

いつまでも みんなで守ろう きれいな海

出野 裕貴

清水港 広がる人の輪 世界へと 思いをつなげる 清水の誇り

深澤 輝祈

澄んだ海 きれいな港は 清水の宝

望月 湊介

それ捨てる？ 返ってくるよ その行動

遠藤 伊織

ゴミ拾い 一人の努力の 積み重ね 未来の人へ 受け継ぐ景色

山下 楓人

○ 佳 作 (14点)

川のささやき「すてないで」って きこえたよ

杉山 のの

みんなで守ろう！ 豊かな自然と 美しい港

望月 結愛

かけがえのない 清水の誇り 100年経っても 美しいままで

横山 理子

海のため ごみは捨てずに 持ち帰ろう

松永 実紗

一人ひとりの小さな意識が 美しい清水港を守る 最大の力になる

加藤帆乃果

みんなの笑顔 清らかな海 そこから始まる 清水の1日

鈴木 龍祥

青い海 きらめく未来に希望の光 活気あふれる清水港

伊良皆大翔

清水港 輝く海は 世界をつなぐ

笠井奏太朗

美しい海 守ろう 世代を超えて バトンを繋ぐ

今野 愛莉

清水港 ひとりひとりの宝物 みんなで守る 静岡の誇り

松永 悠聖

清水港 きれいな水で いつまでも 我らが守る 清水の港

高山 雫

清水港 心安らぐ 美しさ きれいな海で 皆の笑顔

丸林 海陽

この海に 感謝をもって 守っていこう 清水の港

細川 麻衣

清水港 みんなの笑顔つなぐため 拾って守って輝いて

岩崎 日和